

令和4年度 経営報告

(事業報告)

社会福祉法人 友愛会

令和4年度社会福祉法人 友愛会経営報告

1 基本理念

- ◎利用者の方々の意思を尊重し、自立の意欲を喪失することなく、豊かな安らぎのある生活が送れる施設を目指します。
- ◎職員は常に利用者の方々やご家族の満足を念頭に置き、誠意を持って自己啓発と相互研鑽に励み、人間性と専門性を高めることに努力します。
- ◎地域福祉の拠点として、地域住民との連帯を密にし、幸せな福祉社会の実現に努めます。

2 令和4年度運営方針

利用者の尊厳と法令遵守（コンプライアンス）を基本とし、個別処遇を強化し、生き甲斐が持てる生活を援助すると共に、職員のやりがいの持てる職場を目指します。

地域福祉へ貢献する事業者としての取り組みの強化を図ります。
積極的に介護報酬加算を取得し、1年間の経営安定に努めます。
特定技能外国人雇用を実施し定着にむけて対応していく。

3 令和4年度取り組んだ重点課題と結果

今年度はコロナのクラスターが発生しその対応に困難さがあった。

山県GVでは12月と1月にクラスターが発生。延べ人数利用者40名、職員23名が感染した。またそのふた月で看取りの方も含め16名の方が亡くなった。最後に感染した日から15日間は新規の受け入れができず、その影響は3月半ばまで続いた。長良GVでも3度のクラスターがあり、他のサービス利用での感染や、家族の感染を知らせずに利用されたりし、改めて在宅サービスの困難さを痛感した。その他経営的には電気・ガスの高騰や物品の値上げなど厳しい状況が続いた。

上記のような状況で経営を心配したが、長良GVの金融機関からの借り入れを一括返済したために数字上は赤字となったものの、その金額を除くと800万円程度の黒字となった、

特定技能の制度でインドネシア人2名は7月に来日し、新しい環境にもなじみ頑張ってくれている。ソフトの面では「持ち上げない介護をめざす」として取り組み一定の成果が出ており引き続き取り組んでいきたい。

山県グリーンビレッジ

- ① 稼働率97.6%目標に対し97.8%の実績を残せた。
- ② 第三者評価を受審した。結果は64項目中B評価が4、後はA評価であった。5年毎の受審であるが、活動への自信と課題への指針としたい。ホームページで公表した。
- ③ 結核感染の再発防止取り組み、コロナを初めとする感染防止対策に力を入れた。
- ④ 県衛生看護学生の実習を昨年度から受け入れた。岐阜女子大学の管理栄養士の実習は継続中。

⑤ 介護プロフェッショナルのキャリア段位取得。

1名のキャリア段位2取得。

長良グリーンビレッジ

① 稼働率93%目標に対し89.3%達成が出来なかった。3度のクラスターで新規受け入れが出来ずその影響が響いた。他の同種の事業所もコロナで苦戦しており、しかたがない状況であったと思われる。

② 社会貢献長良カフェの実施（5年目）。

月1回実施の予定であったがコロナのため実施できなかった。

③ 常勤理学療法士及び全職種で機能訓練や自立支援に取り組む予定であったが、理学療法士が常勤から非常勤（子育て等の理由）になったため、予定活動数には届かなかった。

④ 日課等を見直し、レクリエーションなどの活動に力をいれ、成果が出てきた。

⑤ 在宅福祉の事業者としての運営の強化

月1回利用者の受け入れ状況など岩砂介護支援センター長良をはじめ、各事業所を訪問し、積極的にケアマネとの連携を図った。また地域包括支援センターとも連携した。

4. 施設概要

- ◎施設名 特別養護老人ホーム 山県グリーンビレッジ
敷地面積 5,609.42 m² 建築面積 3,139.58 m² 延床面積 4,369.19 m²
(うちショートステイ延床面積 243.21 m²)
構造 鉄筋コンクリート4階建て+鉄骨造2階建て
事業開始 従来型 平成14年10月1日 ユニット型 平成20年4月1日
入所定員 特養90名 短期入所5名
居室 ユニット型個室30室 個室12室 2人部屋24室 計66室
- ◎施設名 ショートステイ 長良グリーンビレッジ
敷地面積 1,475.47 m² 建築面積 739.09 m² 延床面積 3,283.2 m²
構造 鉄筋コンクリート4階建て
事業開始 平成25年10月1日
入所定員 短期入所46名
居室 個室46室

～ 沿革 ～

昭和63年、当地（山県郡伊自良村大門地区）の土地取得（約27,000 m²）を行い、医療法人社団友愛会が山県郡内に老人保健施設等を計画・申請もしていたが、諸般の事情（土地造成や土地届出等）により許可が延期となった。

介護保険の導入で、地元、山県郡保健福祉事務組合より管内に高齢者福祉施設が不足のため特別養護老人ホーム入所待機者が多く、福祉施設建設の強い要望があった。幸い、当地に医療法人社団友愛会の所有する土地があり、平成13年5月に社会福祉法人緑寿会を立ち上げ、特別養護老人ホーム山県グリーンビレッジの建設を計画する。

平成13年8月建設入札を行い、平成13年10月より平成14年8月まで建設工事となる。平成14年10月、特養60床・短期入所5床の開設となった。平成19年9月より平成20年3月まで増床工事を行い、平成20年4月、ユニット型30床増床の事業変更認可となり、特養90床・短期入所5床となった。

平成23年10月、法人名を社会福祉法人友愛会と変更する。
短期入所生活介護施設の建設を検討し、平成24年11月、岐阜市長良福光161-1の土地(1,469.51㎡)建物(3,401.02㎡)を取得する。

平成25年4月、建設入札。平成25年4月より9月まで建設工事となる。平成25年10月、2階フロアを一次オープンし、短期入所生活介護22床の開設となった。事業所名をショートステイ長良グリーンビレッジとした。

平成26年4月、長良グリーンビレッジの3階フロア24床を二次オープンし、短期入所生活介護46床となった。

5. 職員体制 (清掃宿直の委託職員含む)

山県グリーンビレッジ 職員数(名)	令和5年3月 77名					合 計
	常勤 41名		非常勤 36名			
	男	女	男	女	換算数	
施設長	1					1.00
医 師			2		0.05	0.05
事務職員	3	2				5.00
生活相談員	1					1.00
介護支援専門員		1				1.00
看護職員		4		3	1.6	5.60
介護職員	8	19	2	19	12.6	39.60
管理栄養士		1				1.00
理学療法士	1					1.00
その他			2	8	4.7	4.70
合 計	14	27	6	30	18.95	59.95
山県グリーンビレッジ						
介護職員の内訳	介護福祉士		32名		(換算人員 28.80)	
	介護職員実務者研修		6名		(換算人員 5.20)	
	初任者研修・ヘルパー2級		8名		(換算人員 3.60)	
	介護助手		2名		(換算人員 2.00)	
常勤年代別割合	30歳未満		5名			
	30歳以上40歳未満		3名			
	40歳以上50歳未満		12名			
	50歳以上60歳未満		11名			
	60歳以上		10名			

入退職者	入職者	常勤 3 名	非常勤 1 名
	退職者	常勤 3 名	非常勤 0 名
	退職理由	自己都合 3	
有給取得	取得延べ	720.51 日	62.44%

長良グリーンビレッジ 職員数 (名)	令和 5 年 3 月 42 名					合 計
	常勤 24 名		非常勤 18 名			
	男	女	男	女	換算数	
所 長	1					1.00
事務職員	1	1		1	0.30	2.30
生活相談員	1					1.00
看護職員		3		4	0.70	3.70
介護職員	5	11	3	7	5.00	20.30
栄養士		1				1.00
理学療法士				1	0.30	0.30
清掃				2	0.80	0.80
合 計	8	16	3	15	7.10	30.40

長良グリーンビレッジ			
介護職員の内訳	介護福祉士	20 名	(換算人員 16.60)
	介護職員実務者研修	2 名	(換算人員 1.30)
	初任者研修・ヘルパー 2 級	2 名	(換算人員 1.20)
	介護助手	2 名	(換算人員 1.20)
常勤年代別割合	30 歳未満	1 名	
	30 歳以上 40 歳未満	4 名	
	40 歳以上 50 歳未満	9 名	
	50 歳以上 60 歳未満	4 名	
	60 歳以上	6 名	
入退職者	入職者	常勤 1 名	非常勤 5 名
	退職者	常勤 1 名	非常勤 3 名
	退職理由	自己都合 4	
有給取得	取得延べ	463.65 日	74.66%

6. 法人役員・第三者苦情解決委員の氏名

理事長	渡邊 英里	理事	鷺見 明俊
理事	岩砂 智丈	理事	久松 定昭
理事	前田 光久	理事	山田 和明
監事	棚橋 和良	監事	中村 秀博
第三者苦情解決委員	高屋 重義	第三者苦情解決委員	小原 啓子
第三者苦情解決委員	早川 利郎	第三者苦情解決委員	浅野 郁尚

7. 理事会の状況

開催月日	出席	審 議 議 題
令和4年 5月25日	理事6名 監事2名	報告 理事長職務執行状況報告 特定技能外国人受け入れについての進捗状況報告 第一号議案 令和3年度決算・事業報告について 第二号議案 定時評議員会議の招集について
令和4年 11月21日	理事6名 監事2名	報告 理事長職務執行状況報告 令和4年度上期経営状況報告 特定技能外国人受け入れについての進捗状況報告 訴訟が予想される骨折事故後の状況報告
令和5年 3月14日	理事6名 監事2名	報告 理事長職務執行状況報告 施設給食のクックチル方式導入について 令和4年度経営状況報告 第一号議案 業務委託費などの契約承認について 第二号議案 令和5年度経営計画・予算案について

8. 利用者の状況

事業所名	延べ人数	一日平均	稼働率	平均介護度	
山県グリーンビレッジ	特養入所	31,582名	86.5名	96.1%	4.1
	短期入所	2,333名	6.4名	127.8%	2.8
	計	33,915名	92.9名	97.8%	4.0
長良グリーンビレッジ	短期入所	14,990名	41.1名	89.2%	3.3

山県グリーンビレッジ特養入居者の出身地等（令和5年3月31日現在）

出身地

	男	女	計	%
岐阜市	15	35	50	55.6
山県市	9	28	37	41.1
うち 高富	3	15	18	20.0
うち 伊自良	1	3	4	4.4
うち 美山	5	10	15	16.7
各務原市	0	1	1	1.1
関市	0	1	1	1.1
下呂市	0	1	1	1.1
計	23	67	90	100.0

介護度

	男	女	計	%
要介護 1	0	0	0	0
2	1	0	1	1.1
3	6	13	19	21.1
4	11	22	33	36.7
5	6	31	37	41.1
計	24	66	90	100.0

年齢

	男	女	計	%
64歳以下	1	0	1	1.1
65歳～69歳	1	1	2	2.2
70歳～74歳	3	1	4	4.4
75歳～79歳	3	2	5	5.6
80歳～84歳	5	8	13	14.4
85歳～89歳	5	19	24	26.7
90歳～94歳	4	22	26	28.9
95歳～99歳	2	9	11	12.2
100歳以上	0	4	4	4.4
計	24	66	90	100.0
平均年齢	82.3	89.6	87.7	

退所者数

死亡退所	36	うち看取り	11
入院	3		
他施設入所	1		
居宅	1		
計	41		

9. 全体研修・会議

山県グリーンビレッジ

月	内 容
4月	全体研修（本年度の部署目標・委員会目標発表 定期勉強会＝異文化理解研修（外国人雇用）
5月	感染対策について（クリーンブース設営・清掃・消毒・BCP） 定期勉強会＝エアマットについて
6月	防災訓練 定期勉強会＝危険予知トレーニング
7月	定期勉強会＝転倒予防
8月	プライバシー保護について 定期勉強会＝緊急時の対応について
9月	看取り研修 定期勉強会＝ポジショニングについて
10月	炊き出し訓練 定期勉強会＝記録に関する研修
11月	長良・山県合同全体研修（法人方針説明） BCPについて 定期勉強会＝トロミの付け方・高齢者の食事介助
12月	コロナウイルス感染拡大の為中止
1月	認知症の人への介護技術 定期勉強会＝コロナ感染対策・拡大させないためのポイント
2月	高齢者虐待と身体拘束 接遇研修 防災訓練 定期勉強会＝医療的ケア（喀痰吸引）
3月	移乗・トランスファー・福祉用具 定期勉強会＝メンタルケア研修報告

長良グリーンビレッジ

月	内 容
4月	救急搬送：演習 事故防止研修：事例を基にグループ検討会 ハラスメント研修
5月	各委員会の年間目標発表
6月	身体拘束廃止研修 虐待防止研修
7月	コロナウイルス感染拡大の為中止
8月	コロナウイルス感染拡大の為中止
9月	各委員会年間目標の中間発表 感染防止：コロナ対応マニュアル見直し演習 入浴機器ピュアット導入に向けた説明会 消防訓練
10月	感染防止：ノロウイルス演習 行方不明対応訓練：演習 顧客満足度向上への取り組み 入浴機器ピュアット導入に向けた説明会
11月	法人合同全体会議 経営報告など
12月	事故防止研修：事例を基にグループ検討会 救急搬送：演習 外部研修参加者報告：記録の書き方について
1月	認知症の理解 現状況課題分析について：フロアに分かれフリートーク
2月	事務局長より ：BCPについて・経営心理からポジティブ思考になろう ノーリフトケアについて：スライディングシート・ボードによる 移動方法演習
3月	今年度各委員会の目標達成成果発表 各所属長より：今年度の振り返りと来年度に向けて

10. 地域貢献

山県グリーンビレッジ

山県市高齢者緊急一時保護事業協力締結施設

山県市災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定締結施設

岐阜県災害福祉派遣チーム登録 2名

緊急時に生活水（飲料可）に使用できる蓄え（貯水槽満水時48トン）

非常食の確保、近隣住民用

主食（パン・味付けご飯など） 50名×3日分

副食（カレー・ポテトサラダ等） 50名×3日分

その他 飲料水 50名×3日分

お米20kg (約230食分)

非常食の確保、入居者用

主食（粥・パン） 95名×3日分

副食（カレー、鶏そぼろ） 95名×3日分

その他 飲料水 95名×3日分

嚥下食 40名×3日分

緊急時の炊き出し設備

大鍋用ガスコンロ2台+プロパンガス

カセットコンロ5台+ガス20個

ポータブル非常発電機2台

自動体外式除細動器（AED）常設

山県市地域見守りネットワーク事業の実施に関する協定締結施設

山県市消防団協力事業所制度実施施設

山県市地域福祉推進委員会の職員協力

山県市内中学校における志講演会の講師派遣

夏祭りを通して地域子供会への憩いの場の提供

長良グリーンビレッジ

非常食の確保、近隣住民用

主食（味ご飯） 25名×3日分

副食（味噌汁） 25名×3日分

その他 飲料水 25名×3日分

非常食の確保、入居者用

主食（粥・味ご飯） 46名×3日分

副食（味噌汁） 46名×3日分

その他 飲料水 46名×3日分

自動体外式除細動器（AED）常設

山県市消防団協力事業所制度実施施設